

近畿本部 情報工学部会 10 月度例会の案内

- ◇日時：2019年10月12日(土)14時～17時
◇場所：大阪市西区新町1-3-12 四ツ橋セントラルビル5階 会議室
地図：<https://goo.gl/n6vsI9>
◇会費：日本技術士会会員(1000円)、未入会者(2000円)、学生(無料)
◇申込および問合せ先：info@jyouhou.ipej-knk.jp

<プログラム>

1. 幹事(運営)会 13:00～13:40

◇本年度幹事(敬称略、順不同)

天野、加賀谷、鍛冶、川本、佐藤(力)、隅田(清)、野原、東山、柏原、北村、本多、榊一、山口

2. 講演 14:00～15:15 荻 寛志 技術士 (情報工学)

『病理診断のデジタル化』

(概要) 病理診断は、疾病の治療前や治療中に身体の組織を採取し、治療方針の決定につなげるための確定的な診断を行う医療行為である。また病理解剖は、病気で亡くなった方の正確な原因解明を行うための医療行為である。

従来、病理診断や病理解剖においては、組織標本を作製し、それらを医師が顕微鏡観察することで診断が行われてきたが、近年、コンピュータやデジタル画像が用いられるようになってきている。

本講演では病理診断そのものと病理診断のデジタル化について、技術的な側面を中心に解説する。

3. 講演 15:25～16:40 宮田 敬三 氏 (臨床工学技士)

『私は臨床工学技士です』

(概要) 医療機関ではさまざまな職種の医療従事者がいますが、その中のひとつに臨床工学技士があります。臨床工学技士は昭和62年に制定された比較的新しい国家資格で、その数も少ないため、初めて耳にする方も多いのではないのでしょうか。

本講演では、臨床工学技士という職種が生まれた背景、臨床工学技士が医療機関でどのような業務に従事しているのか、私が従事している血液透析(人工透析)における臨床工学技士の関わりについてお話したいと思います。

4. 16:40～ 連絡事項

5. 17:00～ 懇親会

問題：10月14日は何の日？

1. 世界平和の日
2. 世界標準の日
3. 世界トイレの日



11月例会は第三土曜日の

11月16日(土)開催予定です。